

令和 2年度

事務事業評価表 ( 令和元年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		地産地消推進 (農産物PR) 事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040103000854	
						単独/補助	単独	所属課	050101	
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農林課	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農政G	
	施策名	01 農林業の振興						担当者名		
	手段名	03 ③農産物の魅力発信								
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	06	01	03	03	00	特産物振興事業			
法令根拠							単年度繰返し ( 年度~ )			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> <li>地元で生産された農産物等の消費拡大を図るため、農産物直売施設等の支援、協力を行う。</li> <li>地元農産物のPR普及活動および各種イベント等へ積極的に参加をする。</li> <li>食育普及事業との連携による事業の推進。</li> <li>地場産パン・めん用小麦 (コメシホウ) の生産・消費拡大のPR活動。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベント等における農産物のPR</li> <li>各種イベントへの参加に伴う、事務および事業推進の協力</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民祭・銀座BARAKIsenseへの出店を始め、本年度は7回のPR販売を実施。こだますいかか日本農業賞特別賞受賞したことに伴い、市長表敬訪問、茨城県知事表敬訪問を行った。</li> </ul>	PR活動及びイベントへの参加日数	日	7.00	11.00	11.00	11.00	11.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内直売所数</li> </ul>	直売所数	箇所	11.00	8.00	8.00	8.00	8.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>新鮮な農産物を提供することにより、消費者の関心が高まり地域内の活性化につながる。</li> </ul>	市内で生産された農産物を購入している市民の割合	%	56.70	56.70	60.00	60.00	60.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定総投入量
財源	県支出金	千円	0	0	0
内訳	地方債	千円	0	0	0
	使用料・手数料	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	604	678	683
	事業費計 (A)	千円	604	678	683
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)		02年度事業費 予算 (千円)	
	09 旅費	58		09 旅費
11 需用費	584		11 需用費	600
12 役務費	2		12 役務費	3
14 使用料及び賃借料	34		14 使用料及び賃借料	35
	合計	678	合計	683

事務事業名	地産地消推進（農産物PR）事業	事務事業No.	40103000854	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ ・食料自給率が低迷し、食の安全・安心についてクローズアップされてきたため始まった事業。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・国、県をあげて食料自給率アップの対策がとられてきている。 ・住民の食の安全・安心への意識はかなり高まってきている状況である。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・地産地消の推進は農業および地域の活性化につながるため妥当である。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・市の基幹産業である農業の広範囲にわたる振興となるため妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ・現在、県内・都内のPRイベントや、アンテナショップに出展し、市産農産物の周知を図っており、向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・市内の直売施設の衰退、農業関連団体の生産意欲の低下の恐れがある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない ・類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ・最低限の事業費で実施しているため難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・市内の地産地消を推進しており、受益機会は均等であるため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括（振り返り、反省点） ・各農産物のPR用垂れ幕・のぼりの作成を実施。 ・茨城県アンテナショップ銀座BARAKIsenseをはじめ「すみだまつり」、「市民祭」、「いばらきを食べよう」に出展し、農産物のPR販売を実施した。 ・地元の農産物を使用した加工品等がまだまだ弱い																								
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加					○										
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
				○																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）	
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出		確認欄 <input type="checkbox"/>	